

企画展 **べらぼうな浮世絵師18人展**

展示期間：2025年2月18日（火）～7月13日（日）

全身を描かず顔を中心とする「大首絵」というスタイルを確立した美人画の第一人者・喜多川歌麿や、日本だけではなく世界にも影響を与えた天才絵師・葛飾北斎をはじめ、大阪浮世絵美術館が誇る名品の中から**選りすぐった浮世絵師18人の54作品をどどんと大公開**します！

## ここに注目！

## 1、江戸時代・明治時代に活躍した錚々たるメンバーの浮世絵版画を一挙公開！

【展示予定の絵師】

喜多川歌麿・葛飾北斎・三代歌川豊国・歌川広重・歌川国芳・歌川貞秀・歌川芳艶・二代歌川広重・歌川芳員・歌川芳盛・楊洲周延・月岡芳年・長谷川小信・野村芳国・尾形月耕・水野年方・月岡耕漁・楊斎延一



(左) 葛飾北斎「富嶽三十六景 山下白雨」、  
(右) 歌川広重「東海道五十三次 庄野 白雨」

## 2、喜多川歌麿「青楼遊君合鏡 玉屋内小紫・花紫」をはじめ、当館初公開の作品が12作品！

「青楼遊君合鏡 玉屋内小紫・花紫」は二人の花魁を、歌麿らしい美人大首絵の様式で描いた逸品です。

幕末から明治時代にかけて活動し「最後の浮世絵師」とも呼ばれる月岡芳年の「月百姿」シリーズから2点、日本画家としても活躍した水野年方が手掛けた「三十六佳撰」シリーズから2点など、初公開の12作品も必見です！



(左) 喜多川歌麿「青楼遊君合鏡 玉屋内小紫・花紫」、  
(右) 月岡芳年「月百姿 南海月」

## 3、ルーペを使って間近でじっくりと鑑賞



当館の展示室内には柵を設けず、無料貸し出しのルーペを使って繊細な浮世絵版画の技術や細かく摺られた模様などを間近でじっくりとご鑑賞頂けます。（数に限りがございます。全て貸出中の場合はご容赦ください）

〒542-0085 大阪府中央区心斎橋筋2-2-23 不二家心斎橋ビル3F 大阪浮世絵美術館

※エレベーター、エスカレーター設備のないビルですので、予めご了承ください。

【開館時間】10:00～17:00（最終入館 16:30）

【休館日】年末年始、展示替え日（2025年2月17日・7月14日）

※開館時間・休館日は状況により急遽変更となる可能性がございます。詳しくはホームページをご確認ください。

【観覧料】大人1,000円 / 学生（学生証提示）600円 / 小学生（7～12歳）300円

&lt;本件に関するお問い合わせ先&gt;

TEL.06-4256-1311 / FAX.06-4256-1312 / Mail.&lt;info@osaka-ukiyo-e-museum.com&gt;

<https://osaka-ukiyo-e-museum.com/>